

No	内容	主なご意見	対応方針
1	資料3	参考5市内の公園位置図(76, 77ページ)は調整中ですが、例示のとおり、一定以上の広さの公園はどこにあるのかが分かるように図示して頂きたい。 また、公園等種類ごと(76ページ下部)の合計㎡数を表示して頂きたい。	修正いたしました。
2	資料4	緑被率(6ページ下段)は、資料3の8ページに「令和7年度より緑被率の調査等を開始している」とあるので、主な取り組み内容等に追記してはどうか。	修正いたしました。
3		府中水辺の楽校事業イベント参加人数(7ページ上段)及び府中水辺の楽校参加者述べ人数(14ページ上段)について、参考値に比べ実績値が下回っているのに「実績の評価B」としている理由を明らかにするため、「河川工事に起因する事業の中止」→「河川工事に起因するやむを得ない理由により事業を中止しているため、実績評価はC→Bとしている」と修正してはどうか。	修正いたしました。
4		水質・大気・騒音・振動の環境基準適合率(11ページ下段)のグラフ下の赤字説明文の1行目「*各測定結果につきましては、市HP内にございます…」→「*各測定結果は、市HPに掲載の…」に修正してはどうか。	修正いたしました。
5		騒音・大気汚染などの公害に悩まされている市民の割合(13ページ下段)の赤字追加分の最後「…市内の環境状況について把握するように努めていく。」→「…市内の環境状況を把握のうえ、汚染防止対策に努めていく。」に修正してはどうか。	修正いたしました。
6		府中水辺の楽校事業イベント参加人数(7ページ上段)及び府中水辺の楽校参加者述べ人数(14ページ上段)について、参考値に比べ実績値が下回っているのに「実績の評価B」としている理由を明らかにするため、「河川工事に起因する事業の中止」→「河川工事に起因するやむを得ない理由により事業を中止しているため、実績評価はC→Bとしている」と修正してはどうか。	修正いたしました。
7		「市内の温室効果ガス排出量」、「市内のエネルギー消費量」、「民生部門のエネルギー消費量」について、それぞれが密接に関連したもので、どれかが極端に良くなったり、悪くなったりするものではなく、急激な変動も考えにくい指標である。 評価B(やや遅れているが概ね順調に推移している)は2030年に向けて目標の達成が少し難しくなっているのではないかと危惧されるが、事務局の意見はいかがが。	ご意見いただいたとおり、各指標の急激な変動は考えにくいと認識しております。一方で、現在の数値には実質再エネ電気の効果は反映できておりません。本市をはじめ、特定排出事業者などでも導入が増えてきているという側面もありますので、今後、それらを把握し、市内の排出量に反映できるよう努めてまいります。また、先行的な指標として、国の発表では2024年度CO2排出量は過去最少となっておりますため、目標達成に向けて厳しい状況は続くと想定されますが、引き続き、市としても再エネ・省エネに積極的に取り組んでまいります。
8		「太陽光発電システムの補助件数」、「蓄電池の補助件数」、「既設窓の断熱改修補助件数」について、取組内容で「手続きの簡素化を図った」とあるが、手続きが複雑であったため予算枠(補助予定件数)が余った年があったのか。 また、実績の評価に影響した外部要因に「東京都や国などの省エネ設備への補助金制度の拡充などによる市民の関心の高まり」を記載すべきではありませんか。	直近年に当初予算が余った年はありません。手続きの簡素化による影響を定量的に示すデータはございませんが、申請件数の増加に寄与した要因の一つだと認識しております。 外部要因欄に追記いたしました。

9	資料5-1	基本方針2の「評価」欄の1行目の最後「理解する機会を提供し、…」→「理解する機会を市民に提供し、…」に修正してはどうか。	修正いたしました。
10	資料6	中央部の*基本方針5の箇所「基本方針5は分野横断的な取組であり、基本方針1～4を推進するものため、…」→「基本方針5は、分野横断的な取組であり、基本方針1～4を推進するための施策であるため、…」に修正してはどうか。	修正いたしました。
11		「」の文言の追加について検討してほしい。 ～近年、東京都や国などの省エネ設備への補助金制度の拡充などによる市民の関心の高まり等によるものだと考えられます。「この市民の関心の高まりを維持・増加するための施策を求めます。」	追記いたしました。